

# 市町村未来づくり交付金自己評価調書

## 1 事業群評価調書

団体名：綾部市

重点目標	市民活動の活性化のために、市民や団体が自ら考え、自らまちづくりを進めていけるよう、コミュニティ活動や地域づくり活動などに対し補助を行う等、支援に努める。 また、公共施設の整備等、市民や団体が活動しやすい環境づくりに努める。		
	事業群	構成事業名	
市民活動の促進		地域コミュニティ活動推進事業	
		文化・スポーツ振興事業	
事業群全体による 成果の概要	地域コミュニティの拠点となる施設の整備や市民活動に対して補助金を交付することにより、市民主体のコミュニティ活動を活性化し、創意と活力に満ちた住みよい地域社会の形成を図ることができた。  コミュニティFM放送やオフトーク通信を活用することにより、行政施策に関する情報をきめ細かに市民に情報提供し、市民と行政の協働活動を推進することができた。  市民が快適に多彩な文化・スポーツ活動が出来るよう環境の総合的な整備・充実を図ることにより、多彩な文化・芸術活動や歴史・文化遺産を活用した個性的なまちづくりを推進することができた。		
	<small>本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</small>		
	成果指標	実績値	
	指標式等		

(記載要領)

- 1 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 2 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。

# 市町村未来づくり交付金自己評価調書

## 1 事業群評価調書

団体名：綾部市

重点目標	<p>子どもから高齢者や障害者の誰もが、家庭や地域において安心して暮らせる環境づくりを行うため、地域福祉や保健の充実、生きがい対策の支援、子育て支援などの条件整備を行う。 また、各種災害時に迅速に対応できる出動体制、設備等の計画的な整備を行う。</p>		
	事業群	構成事業名	
安心して暮らせるまちづくり		地域防災対策事業	
		ボランティア活動推進事業	
		教育推進事業	
事業群全体による成果の概要	<p>地域における各種災害時に迅速に対応できるよう、防火水槽、消防ポンプ格納庫等の整備を行い防災体制の増強に努めた。</p> <p>子どもから高齢者まで誰もが、地域の中で安心して暮らせる環境づくりを目指して、ボランティア活動の拠点施設の整備や推進体制の強化に努めた。</p> <p>教育推進事業において、学校、家庭、地域社会の連携による「心の教育」の充実や、よりよい教育環境の確保に努めた。</p> <p><small>本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</small></p>		
	成果指標	消防施設整備計画における消防水利の充足率	実績値 60.1%
	指標式等	整備数（669基） / 基準数（1,113基）	

（記載要領）

- 1 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 2 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。

# 市町村未来づくり交付金自己評価調書

## 1 事業群評価調書

団体名：綾部市

重点目標	<p>快適な生活環境の創造、公害対策、自然環境の保全を図るため、上・下水道など生活・環境基盤の計画的な整備に取り組むとともに、市民・事業者と連携し、総合的な環境保全対策及び啓発を実施する。</p>		
	事業群	構成事業名	
環境の保全		ふるさと活性化推進下水道整備事業	
		環境対策事業	
事業群全体による 成果の概要	<p>ふるさと活性化推進下水道整備事業により、市民の快適な暮らしを実現するための大きな条件となる公共下水道整備が順調に進捗し、水洗化区域の拡大、公共用水域の水質保全を図ることができた。</p> <p>綾部市クリーンセンターにおいて、老朽化に伴うRDF燃焼発電設備炉内耐火物の改修を実施し環境に配慮したごみ処理を行うとともに、平成20年度新たに、リユースショップの開設、古紙回収用保管庫設置費に対する補助を行い、市民一人ひとりのごみ減量・再資源化意識の高揚を図ることができた。</p> <p><small>本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</small></p>		
	成果指標	平成20年度末の公共下水道普及率	実績値 28.9%
	指標式等	処理人口(10,841人) / 行政区域人口(37,453人) 外国人登録法に登録された人口は含まない。	

(記載要領)

- 1 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 2 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。

# 市町村未来づくり交付金自己評価調書

## 1 事業群評価調書

団体名：綾部市

重点目標	特色のある農業施策の推進、魅力ある商業形態の確立、工業生産拠点の整備、観光産業の進展、交通ネットワークの整備など、賑わいと活力のある産業活動を促進するとともに、自然の豊かさを活かした都市住民との交流、農村定住への取組を展開することにより、地域の活性化を図る。		
	事業群	構成事業名	
産業振興と地域活性化		地域産業活性化事業	
事業群全体による 成果の概要	農村都市交流や農村の活性化に取り組む拠点施設の整備を行うことにより、農林業を中心とした地域振興に加え、生活環境基盤の総合的な機能整備を進めることができた。		
	<small>本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</small>		
	成果指標	実績値	
	指標式等		

(記載要領)

- 1 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 2 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。

# 市町村未来づくり交付金自己評価調書

## 1 事業群評価調書

団体名：綾部市

重点目標	地元企業等における雇用の維持のための対策		
	事業群	構成事業名	
緊急雇用・生活支援対策		八田中学校整備事業	
事業群全体による 成果の概要	<p>緊急雇用・生活支援対策として工事発注を行ったことにより、地元業者の雇用の維持につながったものと考えられる。</p> <p>本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</p>		
	成果指標		実績値
	指標式等		

(記載要領)

- 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。

## 2 個別事業評価調書

団体名： 綾部市

事業名		地域コミュニティ活動推進事業				
事業の概要		地域住民のコミュニティ活動の拠点となる公民館、公会堂の新築、改築、水洗化に対して補助を行うとともに、地域にある公共施設の整備を行った。 また、コミュニティFM放送局に対する放送委託、オフトーク通信組合に対する補助を行い、いつでもどこからでも必要な情報を入手できる便利な社会の実現を図った。				
		事業期間	平成20年度			
		総事業費	72,934千円	本年度事業費	44,100千円	交付金交付額
事業評価	事業の必要性	地域づくり活動を支援するため、自治会をはじめとする市民団体による公会堂等の活動拠点施設の整備を行う必要がある。 また、快適で利便性の高いまちづくりのため、公平で公正な情報サービスの提供を行う必要がある。				
	事業の有効性	自治会をはじめとする各種の市民団体による地域づくり活動が活発に展開されているところであるが、活動拠点となる施設の整備を行うことにより、市民が活動に参加しやすくなり、住民の自治意識や連帯感の醸成につながっている。 また、地域特性や市民ニーズに対応した情報環境の整備を進めることにより、地域の災害情報の迅速な伝達が可能となるなど、いつでもどこからでも必要な情報を入手できる快適で利便性の高いまちづくりが推進できる。				
	事業の効率性					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果				
		2 住民の自治意識を高める成果 地域の施設整備に対して補助金を交付することにより、市民主体のコミュニティ活動を促進し、創意と活力に満ちた住みよい地域社会の形成を図ることができた。 また、市民が自主的にまちづくりに参加することにより、市民一人ひとりの「自分たちのまちは自分たちでつくる」という意識の高揚が図れた。				
		3 リーディング・モデル成果				
4 広域的波及成果						
5 行財政改革に資する成果						
6 その他の成果						

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

## 2 個別事業評価調書

団体名： 綾部市

事業名		文化・スポーツ振興事業					
事業の概要		<p>多彩な文化・芸術活動や歴史・文化遺産を活用した個性的なまちづくりを推進するため、天文館及び市民プールの整備を行った。</p> <p>また、埋蔵文化財発掘調査を実施し、各種資料を収集するとともに、歴史的文化遺産の保護・保存・活用に努めた。</p>					
		事業期間	平成20年度				
		総事業費	18,847千円	本年度事業費	18,847千円	交付金交付額	7,799千円
事業評価	事業の必要性	<p>健康への関心の高まりや余暇時間を活かした生活を重視する考え方が広がる中で、生涯を通じてスポーツ活動を行う環境づくりが求められている。</p> <p>また、心の豊かさや生活の豊かさが求められる中で、文化・芸術に対する関心は大きな高まりを見せており、芸術鑑賞や文化・芸術活動が活発化しているため、住民の活動を支援するとともに、優れた文化・芸術に触れる機会の拡充を図ることが必要である。</p>					
	事業の有効性	<p>市民がスポーツ活動、文化・芸術活動を行う環境づくりに努めることにより、市民の活動はさらに活発化し、個性ある地域文化の創造、地域の活性化につながる。</p>					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		<p>2 住民の自治意識を高める成果</p> <p>市民がスポーツを実施する場を提供すること、優れた文化・芸術に触れる機会を提供することは、個性あふれる地域文化の創造、地域の活性化につながり、自治意識を高めるものである。</p>					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果							
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

## 2 個別事業評価調書

団体名： 綾部市

事業名		地域防災対策事業					
事業の概要		住民の生命と財産を守り、災害に迅速に対応するため、防災対策施設(防火水槽2基、消防ポンプ格納庫2か所)を整備するとともに、地域住民が行う防災対策(除雪機械整備)に対して補助を行った。 また、安心して暮らせるまちづくりのため、災害時の避難施設ともなっている公立学校施設の耐震化工事に向けた耐震診断を実施するとともに、配水管土砂浚渫事業、公園管理道路落石防止事業を行った。 さらに、公共施設に自動体外式除細動器(AED)を設置、公営住宅に火災警報器を設置するなど、災害時等に迅速に対応できる設備の整備を行った。					
		事業期間	平成20年度				
		総事業費	74,516千円	本年度事業費	74,516千円	交付金交付額	19,347千円
事業評価	事業の必要性	市民が安全で安心して暮らせるまちづくりのため、災害発生時に被害を最小限にとどめ、迅速な対応ができる環境を整える必要がある。					
	事業の有効性	総合的な防災体制の整備を図ることにより、災害の発生を可能な限り防止するとともに、発生時には被害を最小限にとどめることができる。					
	事業の効率性	消防水利、ポンプ格納庫整備など、設備の不足している地域について、消防施設整備計画等に基づいて順次計画的に整備を進めている。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果 施設・設備と情報・教育・訓練の両面から総合的な防災体制の整備を図るとともに、自治会を中心とした自主防災組織や事業所における自衛消防組織の育成に努めることにより、市民の防災意識の高揚、地域防災の体制強化につながっている。					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果							
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。



## 2 個別事業評価調書

団体名： 綾部市

事業名		ボランティア活動推進事業					
事業の概要		綾部市ボランティア総合センターにボランティアコーディネーターを設置し、市民のボランティア活動を支援するとともに、社会福祉に従事する人々の資質の向上と確保に努めている綾部市社会福祉協議会に対して補助を行った。 また、ボランティア活動の拠点施設であるあやべハートセンターの公共下水道接続工事を行った。					
		事業期間	平成20年度				
		総事業費	4,747千円	本年度事業費	4,747千円	交付金交付額	1,489千円
事業評価	事業の必要性	高齢者や障害者が住みなれた家庭や地域において、生きがいを持ち、安心して暮らせる環境づくりを進めるために、地域の人々が互いに支えあう地域福祉推進体制を整え、ボランティア活動を支援していくことが重要である。 このため、継続的に活動をサポートしていくために、ボランティアコーディネーターを設置する必要がある。					
	事業の有効性	綾部市ボランティアセンターにボランティアコーディネーターを設置することにより、ボランティア団体のネットワークづくり、情報提供、活動に対する相談などを行い、ボランティア活動の拠点としての機能を効果的に発揮することができる。					
	事業の効率性	ボランティアコーディネーターを中心とした交流会の開催、各種研修講座の開催を通じて、社会福祉に従事する人材の確保と資質の向上につなげることができる。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果 地域福祉の中心的な役割を担っているボランティアグループの体制強化を図るとともに、ボランティア活動に対する支援、情報発信を行い、個々のボランティア活動の促進につなげることができた。					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果							
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

## 2 個別事業評価調書

団体名： 綾部市

事業名		教育推進事業					
事業の概要		<p>ふるさとに誇りを持つことが出来るような教育を実施する小・中学校に対して補助を行った。          また、教育現場の問題事象を抑制することなどを目的として、教育施設の機器更新、公共下水道接続工事等、教育環境の整備を行った。          さらに、子どもが積極的に読書に親しみ、進んで読書活動を行い、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるよう、図書の実と継続的な「読み聞かせ」を行った。</p>					
		事業期間	平成20年度				
		総事業費	44,337千円	本年度事業費	44,337千円	交付金交付額	22,167千円
事業評価	事業の必要性	不登校や家庭の教育力の低下などが大きな問題となっている中、地域ぐるみで児童生徒の豊かな心を育成するため、学校・家庭・地域社会の連携が連携・協働した取組を進めることが必要である。					
	事業の有効性	「心の教育」を重視した教育活動の展開に努めることにより、魅力と特色ある学校づくりが推進され、一人ひとりの個性がいきた「生きる力」を育むことができる。					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果 家庭や地域と連携した教育環境の整備を進めることにより、地域に開かれた学校づくりが推進できる。					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果							
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

## 2 個別事業評価調書

団体名: 綾部市

事業名		ふるさと活性化推進下水道整備事業					
事業の概要		平成12年度から平成15年度に実施した浄化センター処理場の増設事業に対して、各年度の翌年度から5年分割で交付される補助金を、減債基金に積み立て、元金償還開始後に取り崩し、地方債償還元金に充当した。					
		事業期間	平成20年度				
		総事業費	8,800千円	本年度事業費	8,800千円	交付金交付額	8,800千円
事業評価	事業の必要性	水洗化は、市民の快適な暮らしの実現をはじめ、公共用水域の水質保全、さらには若者の定着に向けたまちづくりの観点からも重要な施策である。					
	事業の有効性	地方債元金償還等に対する補助金は、財政状況の厳しい本市にとっては、財政負担の軽減につながり、事業進捗をさらに進めることができる。					
	事業の効率性	水洗化区域は年々拡大しているが、平成20年度末の公共下水道普及率は28.9%であり、今後も引き続き、計画的、効率的に事業の進捗を図る必要がある。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果 水洗化区域の拡大により、水質浄化が進み、公共用水の水質保全を図ることができた。							
5 行財政改革に資する成果 今後の事業展開に当たっては、財政計画に基づいた起債の発行を行うとともに、財源の確保と効率的な活用により、財政運営の健全化に努める。							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

## 2 個別事業評価調書

団体名： 綾部市

事業名		環境対策事業					
事業の概要	<p>市民一人ひとりのごみ減量・再資源化意識の高揚を図るため、平成20年度新たに、リユースショップの開設、古紙回収用保管庫設置費に対する補助を行った。</p> <p>また、平成14年度に竣工したクリーンセンターでは、ごみの固形燃料(RDF)化と発電を行い、環境に配慮したごみ処理を行っているが、今後とも継続して、適正に運営するために焼却炉の修繕を実施した。</p>						
	事業期間	平成20年度					
	総事業費	26,844千円	本年度事業費	26,844千円	交付金交付額	13,421千円	
事業評価	事業の必要性	<p>快適な環境を引き継いでいくためには、環境に対する負荷の軽減を図るとともに、資源の有効利用を図ることが求められている。</p>					
	事業の有効性	<p>クリーンセンターの改修を行うことにより、ごみ処理の効率化を図ることができる。</p> <p>また、クリーンセンターは、50トンのごみから25トンの固形燃料(RDF)を製造し、さらにRDFを燃焼して1時間当たり約1,100キロワットを発電し、その電力で機械設備の運転を行う先進型のごみ処理施設であるため、この施設の効果的・効率的な運営は、限られたエネルギー資源の再活用方策についての実証となり、今後の導入促進につながる。</p>					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果 市民の新エネルギーへの理解が深まるとともに、自主的なごみ減量・資源化の活動につながっている。					
		3 リーディング・モデル成果 全国的にも例が少ない廃棄物発電施設であるクリーンセンターにおいては、国が定めるダイオキシン類の排出規制値(5ナノグラム)を更に低く抑制することが可能であり、環境負荷の低減やエネルギーの有効活用ができることから、循環型社会の確立に向けて発信することができる。					
4 広域的波及成果							
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

## 2 個別事業評価調書

団体名: 綾部市

事業名		地域産業活性化事業					
事業の概要		農林業を中心とした地域振興に加え、生活環境基盤の総合的な機能整備を進めるため、農村都市交流や農村活性化の取組の拠点施設である里山交流研修センターの整備を行った。					
		事業期間	平成20年度				
		総事業費	2,992千円	本年度事業費	2,992千円	交付金交付額	1,496千円
事業 評 価	事業の必要性	都市とは違った農村でしか味わえない環境や心の豊かさ、田舎暮らしの魅力、さらには、他の農村とは異なる綾部の特徴を活かした魅力を積極的に全国に発信し、都市住民との交流や定住化に向けた環境・体制づくりをすすめることは、大変重要である。					
	事業の有効性	農業の振興を図ることにより農地の荒廃化を防止するとともに、美しく自然豊かな景観の維持にもつながる。					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
		4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

## 2 個別事業評価調書

団体名: 綾部市

事業名		八田中学校整備事業					
事業の概要		景気後退により雇用環境が悪化している中、地元業者の雇用の維持につなげることを目的に、緊急雇用・生活支援対策として八田中学校の整備(空調設備設置等)を行った。					
		事業期間	平成20年度				
		総事業費	7,345千円	本年度事業費	7,345千円	交付金交付額	2,760千円
事業 評 価	事業の必要性	市民が安心して暮らせるまちづくりのため、景気後退により雇用環境が悪化している状況を改善することは大変重要である。 また、子どもたちをとりまく環境は、いじめ、不登校児童・生徒の増加、家庭・地域における教育力の低下など、数多くの重大な問題が生じており、魅力と特色ある学校づくりに努めるとともに、子どもたちが安心して学習できる環境を早急に整えることが重要となっている。					
	事業の有効性						
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
		4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果 工事発注により、地元業者の雇用の維持につながったと考えられる。 また、子どもが快適に学習できる環境を整えることができた。							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。